

## 悪質“出会い系サイト”でのトラブル

最近、内職紹介サイトやアルバイト情報サイト、占いサイトや懸賞サイトに登録をした後、いつの間にか出会い系サイトからメールが来るようになったという相談が全国で増えています。興味があって相手とメールのやり取りをすると、最終的には高額な請求が来ることもあります。最初から怪しいメールは無視することが重要です。



住民保険課 ☎ 34-2087

### トラブルの例

最近急増しているトラブルは、「利益誘引型」といって、「高収入が得られる」とのメールや広告、チラシ、内職情報サイトがきっかけで、出会い系サイトでメール交換をします。しかし、「悩みを聞く仕事をするためにはポイントを購入する必要があります」「あなたに高額の資金援助をするために手続きが必要だ」などと言われ、指示されるままに利用料を払ったのに収入や仕事を得られないというものです。

### 問題点

- ① 出会い系サイトであることを意識せずに利用している。
- ② 多数の人物や複数のサイトから連絡が入ることで、冷静な判断ができなくなり、より多くのメール交換をしてしまう。
- ③ サイト業者からの多様な指示でメールを続け、さまざまな名目で高額費用を支払わされている。例えば、現金を受け取るには相手と同じサイト内のランクになる必要があるとしてサイト業者から「ランクアップ費用」を請求されるなど。
- ④ だまされたと感じて、返金を求めても解決が難しい。1日に大量に届く

メールをすべて保存している例やサイト内でやりとりしたメールの記録を残している例が少ないため実証が難しい。

### 被害に遭わないためには

- ① 「お金をあげる」「簡単に高収入」などのメールには注意する。将来収入が得られるということを前提とした支払いには応じない。
- ② メール交換やランクアップなどのサービスを利用する度にサイト利用料が発生する仕組みの場合には、特に注意する。

もしトラブルに遭ったと感じたら、消費生活相談室に相談してください。お金を振り込んでいたら、すぐに金融機関に事情を伝えてください。

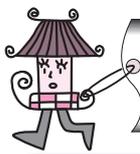
### 消費生活相談

商品やサービスに関する相談  
**日時** 毎週火・金曜日  
 (祝日を除く)  
 午前10時～午後3時  
**場所** 町役場1階103相談室  
 (☎内線174)  
**相談方法** 面談・電話

## てんいち先生

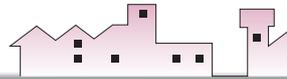
※「てんいち」とは、てん(英語の10)と、いち(1)を合わせて11(毎月11日は人権を確かめあう日)という意味です。





# 暮らしの情報

町民の皆さんの生活に関する情報を  
紹介します。



健康

Health

「おくすり手帳」はあなたに処方された薬の名前や飲む量、回数などの記録を残すための手帳です。この記録があると、医師・歯科医師や薬剤師が、どのような薬をどのくらいの期間使っているのかが判断できます。

複数の医療機関にかかっている場合や複数の薬を処方されている場合などに、「おくすり手帳」を見せることで、同じ薬が重なっていないか、また飲み合わせなどについての確認も行つてもらえます。昨今はジェネリック医薬品の普及により商品名は違いますが同じ成分を含有する薬も少なくありません。「おくすり手帳」を参照することで、この別名同成分の薬も含めて重複投与

## 国保中央病院だより

国保中央病院 ☎ 32-8800

12

### あなたの安全を守る 「おくすり手帳」を 活用しましょう

薬剤部長 関 源一

されることを防ぐことができます。

「おくすり手帳」は旅行した先や災害に遭つて医療機関を緊急に受診する時などにも有効です。昨年の東日本大震災の折には、奈良県も医療支援チームを派遣し、仮設の診療所で診察を行いました。いくつかの病院が5日間ずつ交代で現地に入り、私も国保中央病院のチームの一員として参加しました。当時はパソコンなどの情報を保存したり伝達したりするアイテムが全く使えない状態でしたので、診察のとき「おくすり手帳」に手書きで記載し、次のチームの診察や他の病院に行つてもらう際の申し送りに活用しましたが、とても有効な手段でした。

「おくすり手帳」は、院外処方せんをもらったら調剤薬局で作ってもらい、病院や医院、歯科医院、薬局に行ったときは、毎回提出するようにしましょう。



教育

Education

「青少年健全育成の集い」に参加を  
児童生徒の規範意識や問題解決、コミュニケーション能力などの低下がさまざまなところで指摘されている昨今、地域や家庭でも人間関係を醸成することがますます難しくなっています。

そのような折、3月4日の午後1時30分から、「青少年健全育成の集い」が弥生の里ホールで開催されます。行事を工夫し、子どもたちと交流を図つた自治会の実践や「田原本通学合宿」の発表の後、田原本吹奏楽団の演奏会と、田原本中学校コーラス部・町内の3つの合唱団と実践発表の人たちが楽団演奏をバックに合唱します。参加者全員での合唱もあります。ぜひ、多数参加いただき声を響き渡らせましょう。



### 更に「つながり・絆」を広く！

町青少年健全育成推進協議会事務局  
(生涯教育課内) ☎ 32-6193

**家庭・地域づくりについて活発に話し合われました**

「子どもとつながる家庭・地域づくり」をテーマに、昨年11月に家庭教育部研修会が開かれ、134人が5部会に分かれ活発に話し合いました。幼稚園部会では、親子が一緒にいられることや、生活を見直す必要性、褒め言葉や実体験・読書などでの模擬体験の大切さが意見として出されました。

**子育てには特効薬はない  
それに代わるものは親子の共感**

子ども一人ひとり違う。うまくいかないと思ふのも大事。口だけでなく一緒に片付けをし、きれいになった共感の言葉をかける大切さも意見に出されました。その言葉が自信につながり、やる気を起こさせるのです。

**子育ては良いところ見つけの大事業！  
認め、褒め、やる気と自信を育てる！**

家庭で人との関わり方の基礎を、子ども同士の遊びや体験のなかで生きる力を習得します。そして、異年齢の交わりをなかで社会で生き抜く力の基礎を身に付けていきます。子どもが話しやすい雰囲気を作り、自ら考えさせ、生きる力が育つ関わりが大切です。

子育ては、過保護や過干渉、放任ではなく、いろいろな経験をし苦労しながら親子ともに育っていくものです。